（共通様式第２号）

多面的機能発揮促進事業に関する計画

　　年　　月　　日

組織名　○○○○環境保全グループ

農業者団体等の名称、代表者名を記入し、農業者団体等の印鑑を押印してください。

代表　　甲良　太郎

１　多面的機能発揮促進事業の目標

１．現況

各地域における環境保全型農業における現状を記入してください。

２．目標

多面的機能発揮促進事業の目標として、環境保全型農業直接支払で取り組む内容及びそれに伴う効果等について記載してください。

２　多面的機能発揮促進事業の内容

(1) 多面的機能発揮促進事業の種類及び実施区域

①　種類（実施するものに○を付すること。）

|  |
| --- |
| １号事業（多面的機能支払交付金） |
|  |  | 法第３条第３項第１号イに掲げる施設の維持その他の主として当該施設の機能の保持を図る活動（以下「イの活動」という。）（農地維持支払交付金） |
|  | 法第３条第３項第１号ロに掲げる施設の改良その他の主として当該施設の機能の増進を図る活動（以下「ロの活動」という。）（資源向上支払交付金） |
|  |  ２号事業（中山間等地域等直接支払交付金） |
|  ○ |  ３号事業（環境保全型農業直接支払交付金） |
|  |  ４号事業（その他農業の有する多面的機能の発揮の促進に資する事業） |

②　実施区域

（例）別添の環境保全型農業直接支払交付金に係る営農活動計画書（以下、営農活動計画書という。）「（別添１）実施区域位置図」に記載と同様の場合は省略可能。

(2)活動の内容等

①１号事業

１) 事業に係る施設の所在及び施設の種類、活動の別

３号事業の場合は記入不要

２) 活動の内容

イ　イの活動

　②２号事業

1) 農業生産活動の内容

３号事業の場合は記入不要

2) 農業生産活動の継続的な実施を推進するための活動

③３号事業

1) 自然環境の保全に資する農業の生産方式の内容

（例）営農活動計画書「Ⅳ．３号事業（環境保全型農業直接支払）」の「１　自然環境の保全に資する農業の生産方式」に記載と同様の場合は省略可能。

2) 1)の生産方式を導入した農業生産活動の実施を推進するための活動の内容

（例）営農活動計画書「Ⅳ．３号事業（環境保全型農業直接支払）」の「３　自然環　　境の保全に資する農業の生産方式を導入した農業生産活動の実施を推進するため　　の活動の内容」に記載と同様の場合は省略可能。

３　多面的機能発揮促進事業の実施期間

（例）営農活動計画書「Ⅰ．地区の概要」の「１．活動期間」に記載と同様の場合は省略可能。。

４　農業者団体等の構成員に係る事項

（例）営農活動計画書「（別添２）構成員一覧」に記載と同様の場合は省略可能。

　環境保全型農業直接支払交付金実施要領第１の１の（２）の農業者として申請する場合は以下の例を参考に記載してください。

　①個人、法人（一戸一法人の場合）の記載例

　　営農活動計画書「氏名又は法人名」に記載のとおり。

　②複数の農業者で構成される法人の記載例

　　営農活動計画書「（別添）」複数の農業者で構成されていることが分かる書類」

に記載のとおり。

　※営農活動計画書とは別に法人の構成員一覧を添付する場合は、添付資料に応じて

　　記載内容を変更してください（記載例　（別添）構成員一覧　など）。

＜施行注意＞

記入内容が共通様式第３号と同様の場合は、「２(1)② 実施区域」、「２(2) ③ 1) 自然環境の保全に資する農業の生産方式の内容」、「２(2) ③ 2) 1)の生産方式を導入した農業生産活動の実施を推進するための活動の内容」、「３ 多面的機能発揮促進事業の実施期間」及び「４ 農業者団体等の構成員に係る事項」の記入を省略することができる。